

南園

同窓会報

第 63 号

発行所

〒861-4105
熊本市南区元三町5丁目1番1号
熊本県立熊本農業高等学校

南園会

TEL(096)357-8824
FAX(096)357-8824

敬天愛人
（綱領）
慎思力行
剛健進取
俊素礼謙
自制協同

BC 柳山
合資会社 KUSHIYAMA
熊本市中区本町4丁目3-22
TEL 354-3515

母校創立百二十周年に向けて



南園会会長 園田 高信
〔昭和四十五年（六十七回）農業科卒〕

同窓南園会員の皆様には御清祥のこととお慶び申し上げます。

去る二月二十八日、同窓会入会式を行い、新入会員二百八十一名を迎えました。これで熊農卒業生総数は二万三千七百五

十人になりました。この卒業生数は熊農の歴史と伝統を物語っています。

いよいよ今年は、創立百二十周年の記念すべき年を迎えます。学校、PTA、南園会では「創立百二十周年記念事業」実行委員会を組織し、各部会長を中心に準備を進めているところで、計画した事業の中では、既

熊本農高の新しい出発

百二十年の時を超えて

熊本農業高等学校校長 森山 大介

本校は、明治三十二年に創立され、今年創立百二十周年を迎える。これまで二万三千七五〇名の同窓生を世に送り出している。

同窓会は「南園会」と呼ばれ、開校当時の出水今村は肥後の国の国府が置かれ南に参道が延びこの地を称して歴

に会員名簿を昨年七月に発刊し、学校関係記念事業の内文化・体育関係事業の充実を順次図っております。広報宣伝の看板も設置し、河村初代校長の住居跡「日涉園」の記念碑も発注の運びとなりました。現在までこのような事業推進のための募金活動に御協力いただいた方には心からお礼を申し上げます。来る十一月九日の記念式典、祝賀会（大同窓会）等を成功させるためにも会員の皆様の更なる御支援御協力を今後ともよろ

史上由緒深い「南園会」として同窓会の名称となった。校訓は「敬天愛人」であり、建学の精神は「その手足を低き地に働かし心を高き天に置けよ」だ。熊農出身という先輩が「君は南園会かい」と声をかけて下さる。ありがたい。

秋田の農聖といわれる石川理紀之助（一八四五〜一九一五年）の言葉に「寝ていて人を起こすなかれ」がある。松田喜一先生（本校



五月十二日（土）に本校グラウンドで創立百二十周年記念体育大会「七魂奮闘百二十周年新たな一歩を今」が開かれた。藤木しんや参議院議員をはじめ、多くのご来賓を賜り、家族総出の応援団や地域の方も多数ご来場をいただいた。近年、熊農は男女比が半々となり、競技種目・入場行進・応援団競演・団面の点数配分なども見直しがなされた。リレー競技では男子が百五十メートルを走るのに対し、女子は百二十五メートルを走るなどの工夫を行った。ハン

しくお願い申し上げます。最後に、去る五月御逝去された南園会副会長（熊本市南園会会長）田尻清輝様に、これまでの南園会活動への御尽力に感謝し、哀悼の意を表します。

祝 叙 勲
平成 30 年 春
瑞宝小綬章



内村 保善氏
〔昭和三十七年（五十九回）農業科卒〕

元 熊本農業高等学校校長
元 南園会会長
※事務局にお知らせのあった方を掲載しております。
ご情報をお持ちの方は事務局までお知らせ下さい。

創立120周年記念祝賀会

参加者募集中!!

各地域・職域・サークル等の理事の方々にお願いして、「祝賀会の参加希望者」を募集中(募集定員500名)です。参加希望の方は、左記の要領で南園会事務局へTEL・FAX等で、御申込み下さい。参加申込者には、後日、御本人様へ「案内状と振り込み用紙」を送付します。祝賀会会費の振り込みを確認後、祝賀会のチケットを送付いたします。

日時 平成30年11月9日(金)
18:30~21:00
会場 「熊本ホテルキャッスル」
熊本市中央区城東町4-2
TEL096-326-3311
会費 男性…10,000円
女性…7,000円

ディキヤップの数値の根拠にはスポーツテスト判定結果などを反映させた。今年度より完全に「学科対抗」として実施し、初の総合優勝には農業土木科が輝いた。集団演技では、鍛体操や大根踊り、相撲体操や女子のダンス、一学年男女による集団行動等のほか、全校生徒八六六名による百二十周年フィナーレも実施し、拍手喝采を浴びた。閉会式では全校生徒が大きな声で校歌を歌い、南園会の園田会長が万歳三唱を行った。

(文責/田上)



モンゴル国功労賞受章

柳田 耕一
〔昭和四十四年（六十五回）畜産科卒〕

モンゴル国「行政功労賞」受章までの経過

一九六九年（昭和四十四年）熊農卒業。半年農業に従事し、半年後上京。翌年東京農業大学に入学し、環境問題に興味を持つ。水俣病患者支援運動にも参加し一九七三年より水俣に移り住み、財団法人水俣病センター世話人となる。十年後再び上京し、初代環境局長官大石武一（故人）が作った環境NGOの事務局長を務める。この頃より海外の環境問題の現場に出かけるようになる。この団体を退職後一九九六年家族とともに神戸に移り、民間企業の監査役になる傍ら、二〇〇一年よりモンゴル国内の大学にて環境問題を講義する。同国ウランバートル近郊で植林活動も始める。一方で市内も貧しい子供たちに文具や衣類を送る運動を展開。環境問題に関心を持つ学生対象の奨学金団体をモンゴル側と協力して設立。日本側の代表になる。モンゴル側の代表を初代首相が引き受け、選考委員は四つの国立大学の関係者が務める。二〇〇五年父親の死に伴い、生家（熊本市東区小山）

に戻る。

一九八八年から現在まで八十八回に亘って外国訪問。最も多いのが三十八回（延べ滞在日数四百二十四日）のモンゴル、次が十七回のタンザニア（東アジア）。一九九五年にはフィリピンで開催された国連・アジア環境開発会合において日本のNGO代表として発言した。モンゴルでは、地方都市に活動拠点を置き、国内の大学や高校で日本の環境問題や地球環境問題を教える。また環境計の市民団体や国際NGOとも交流を深め、共同での国際会議や事業を企画・実行してきた。特に大規模森林火災後の再植林に手を貸してきた。その過程で環境政策に関わる政治家や公務員とも交流を深め、日本の環境経験を伝える努力をしてきた。同国の唯一の環境研究・展示施設である「モンゴル淡水・自然資源センター」の開設にも様々な面で応援してきた。大学の中では特に二つの農業大学と交流し、日本農業の歴史や現状、有機農業などについても講義を行ってきた。中でも同国で三番目の都市、ダルハン市（人口

十一万）にある農業エコロジー大学とは毎年のように講義を行い、奨学金を出してきた。

これらのことから、モンゴル国で様々な賞を得ている。二〇〇三年セレンゲ県・名誉県民章（森林保護に対する貢献）、二〇〇四年国立モンゴル人文大学より客員教授（環境概論の連続講義）、二〇〇七年国立ダルハン農業エコロジー大学より設立四十周年行事の席で三名に与えられた名誉博士号（モンゴル人一名、ドイツ人一名、日本人一名）の一人として選ばれた。

二〇一七年十二月には、同国の自然環境・観光省設立三十周年記念行事の席上、永年の功績が評価され「モンゴル国行政功労章」外国人部門（五名）の一人として授与された。



柳田耕一君モンゴル行政功労賞受賞記念祝賀会

昭和三十五年卒 農業科東組クラス会

昭和三十五年卒農業科東組クラス会が平成三十年一月十五日熊本ニュースカイホテルで開催されました。今回は七十七の喜寿を記念しての集まりでしたが二十名の参加があり、楽しいひと時をすごすことができました。同席上、植木の高木茂君の発案もあり、母校の創立百二十周年記念事業への寄付金箱がテーブルに置かれ、七万円を寄付することができました。

母校への思いが膨らんだ一日でした。

（出田正明記）

昭和四十五年卒 同窓会



熊本農業高等学校 S45年卒同窓会

青年部活動報告

二月十日（土）午後七時半からリバーサイドホテル熊本にて南園会青年部総会が開かれました。新会長には橋本龍生氏（平成七年農業科卒）が選出され、「次の十年後、二十年後を見据えた、青年部らしい活動を心がけて、一年間頑張りましょう。」と新会長挨拶を述べました。平成三十年度は平成七八年卒の役員が中心となって活動します。



南園会 青年部 総会



熊本県立熊本農業高等学校東組 昭和35年卒業クラス会

南園の若きリーダー Vol.9

このコーナーでは、各地でリーダーとして活躍されている卒業生の方々を紹介していきます。



～吉無田高原～

〈右〉野口 大樹さん 平成15年(100回)農業経済科卒

〈左〉和代さん 平成15年(100回)生活科卒

- 現場実習受入農家
- 茶5ha生産加工販売
- 平成25年熊本県農業コンクール新人王部門特別賞
- 日本茶インストラクター

Q1：就農されるまでの経緯を教えてください。
 熊本農業高校卒業後、熊本県立農業大学校農産科特産コースにて茶の生産と製造を学び就農しました。小さな頃から畑や販売の手伝いをしてきたこともあり、家業を継ぐことに対して抵抗はありませんでした。また近所には熊農の先軍方も多く農業をされていたので、それも大きかったです。

Q2：農業自営が一番大変だったことを教えてください。
 直近ですが、今年平成30年4月8日の霜害です。一年かけて育ててきた茶の芽が一晩にして霜で萎れたのを目にした時には、涙さえも出ないなんとも言えない気持ちに押し潰されそうでした。しかし、それでも頑張って次の芽を出してくれる茶樹と、待ってくださっているお客様に応えなければならないという気持ちでどうにか乗り切りました。異常気象が通常になっている近年、どのように予防対策していくかが重要だと改めて感じました。

Q3：農業をしていてやりがいを感じた瞬間はいつですか？
 私が作ったお茶でお客様の笑顔を見れた時です。日本茶は喉の渇きをとるだけではなく、心も潤してくれる日本古来の飲み物です。栽培や製造でも、お客様や関わってくれる方々がどうやったら笑顔になってくれるだろうかと常に考えながら行動しています。

Q4：これからの目標を教えてください。
 日本茶でみんなを笑顔にしたい！
 現代では様々な飲料があります。そのような中で日本茶は日本の歴史でも、とても必要な農産加工品で、この歴史と文化を後世につないでいく事も生産者として大事な仕事だと考えています。

春の苗もの販売会



四月二十八日(土)に本校で春の苗もの販売会が行われました。苗は熊農生が育てたもので、園芸・果樹科、生活科、農業経済科の各温室またはビニールハウスで、マリィーゴールド・サルビア・バラなどの花苗、ナス・キュウリ接ぎ苗、カボチャなどの野菜苗など、三十品目以上が販売され大盛況でした。

全日本選手権優勝

三階級制覇!! 優勝七度目!!

東京五輪でのメダルを目指す!!

成松 大介 選手



〔写真〕自衛隊体育学校広報班

第八十七回全日本ボクシング選手権大会が行われ、成松大介氏(平成十九年度農業土木科卒)東京農業大学↓自衛隊体育学校/リオ五輪日本代表がライトウェルター級で優勝した。これによりバンタム級・ライト級と合わせての3階級制覇を達成した。本大会では技能賞も獲得し、日本ボクシング連盟の平成二十九年度敢闘賞にも選ばれた。

(文責・田上)

本校初！全国大会出場

ボクシング女子 前田 文夏

一月に行われた九州新人大会で優勝し、平成二十九年度第二十九回全国高等学校ボクシング選抜大会兼JOCジュニアオリンピックカップ(平成三十年三月十九日～二十三日・宮崎県宮崎市総合体育館)女子ライト級に生活科三年生の前田文夏さんが出場しました。

一回戦で全国ナンバー二の実力者である大阪の選手と対戦し敗れたものの、女子ブレイヤーとしての出場は本校初の快挙でした。「前田が」全国大会で三位以上になることが私の目標で



す。」と新入生歓迎会で周囲を驚かせたのを覚えています。女子ボクシングは近年急速に普及し始め、競技人口が増えつつあるといってもまだまだマイナー競技です。さらに、痛い・きつい・怖い・三拍子が揃った格闘技ということで、男子生徒ですら敬遠する特殊な競技でもあります。ですが、前田は男子部員にも恐れず打ち合う気持ちの強さを持っており、人並み以上のスピードで力を付けました。一年生ながら九州大会・全

国大会にも出場しています。そんな前田の存在からか、一人また一人と女子ブレイヤーが増え、現在は女子ブレイヤー八人と、全国でもトップクラスの女子部員数となりました。これも前田が残した大きな功績の一つです。」とボクシング部顧問の林健太郎先生。「全国大会で三位以上」を目指して、前田さんは今日も練習に励んでいます。

平成29年度 事業報告 ※主な事業のみ掲載しています。

Table with columns for month (4月 to 3月), date, event name, and location. Lists various school events and meetings throughout the year.



クラス代表への委嘱状交付

二月二十八日(水)本校体育館にて同窓会入会式が開かれました。事務局からは園田会長をはじめ六名の役員、来賓には学校長と副校長、講師には福嶋由記氏(平成六年新生活科卒)・片岡絵里奈氏(平成十六年食品工業科卒)が後輩を激励に訪れ、卒業生二百八十一名が新たに南園会に入会しました。

福嶋氏は歌手、片岡氏は書道家として活動をされています。福嶋氏は熊農で学ぶことの尊さや素晴らしさについて講話をされました。講話の後半では、福嶋氏がアカペラで「アメイジング・グレイス」を歌い、片岡さんが書道パフォーマンスで「敬天愛人」を書くなど、素晴らしい講話とパフォーマンスに拍手喝采でした。



片岡氏(左)-福嶋氏(右)

平成30年度3月卒業生の進路状況

Table showing career paths of graduates. Columns include '進学' (University/College) and '就職' (Employment), with sub-categories like '国公立大', '私大', '短大', '県立農大', etc.

南園会と南園会文化体育振興基金より全国大会や九州大会へ出場する部活動や団体へ南園会賞として激励金(合計二九九,〇〇〇円)が授与されました。おめでとうございます。

- List of clubs and activities: 農業クラブ, 相撲部, 全国大会, 九州大会, ボクシング部, 馬術部, 吹奏楽, 九州大会, 放送部, 九州大会.

二百八十一名が南園会へ

同窓会入会式

- Staff list for the 30th anniversary: 顧問 (中村 洋介, 澤村 明彦), 事務局長 (宮田 晃宏), 事務局次長 (後藤 孝仁, 田上 真一), 会計 (糸数ひとみ), 社団法人 (松本 一弥, 岡井 猛, 川上 泰彦), 教職員南園会 (川上 純史, 田中 秀典, 村富 成人, 溝口 景太, 後藤 孝仁, 松本 一弥, 岡井 猛, 片山 大誠, 松本 一弥, 川上 泰彦), 広報・会報 (田上 真一, 後藤 孝仁, 松本 一弥, 岡井 猛, 片山 大誠, 松本 一弥, 川上 泰彦), 青年部 (後藤 孝仁, 岡井 猛, 片山 大誠, 松本 一弥, 川上 泰彦), サークル関係祝賀会 (片山 大誠, 松本 一弥, 川上 泰彦), 入会式関連 (松本 一弥, 岡井 猛, 片山 大誠, 松本 一弥, 川上 泰彦), 農産食品会 (松本 一弥, 岡井 猛, 片山 大誠, 松本 一弥, 川上 泰彦), 南園会賞 (松本 一弥, 岡井 猛, 片山 大誠, 松本 一弥, 川上 泰彦), 幹事 (松本 一弥, 岡井 猛, 片山 大誠, 松本 一弥, 川上 泰彦), 事務全般 (松本 一弥, 岡井 猛, 片山 大誠, 松本 一弥, 川上 泰彦), 園芸・果樹科30周年対応 (松本 一弥, 岡井 猛, 片山 大誠, 松本 一弥, 川上 泰彦), 農業経済科30周年対応 (松本 一弥, 岡井 猛, 片山 大誠, 松本 一弥, 川上 泰彦), サッカー部50周年対応 (中村 洋介, 田上 真一, 澤村 明彦, 溝口 景太), 創立120周年統括 (後藤 孝仁, 田上 真一).

第32回 南園ゴルフ大会のご案内 9月開催. Includes details about prizes, dates (September 28th), location (Kumamoto and Chugan Country Club), and contact information (TEL: 096-357-8824).